

# ごみコネベつ

48号

指定ごみ袋は  
1枚からでも  
購入できます。

ごみ・資源物は収集日当日、朝9時までにごみステーションに出しましょう。

## 「冬期間のごみ・資源物の出し方」

### ◇吹雪や大雪のときは、 次回の指定収集日に

吹雪や大雪のときは、収集車両がごみステーションまで近づけず、収集作業ができないことがあります。このようなときは、お手数でも次の指定収集日に出すようお願いいたします。



### ◇収集日当日の朝に ごみステーションに

収集日の前夜にごみ・資源物を出すと、早朝の除雪作業などの障害になります。

雪に埋まったり、通行する車を踏みつけられて飛散するなど美観を損ねるばかりでなく、衛生上にも問題があります。

また、当日の道路状況や、ごみの量により、収集時間が変動することがあります。

ごみと資源物は正しく分別し、必ず収集日当日、朝9時までに出しめられたごみステーションに出しましょう。

収集終了後や、指定収集日以外に出されたごみ・資源物、収集されないごみ（指定袋および処理券を使用していないものや、市では収集しないごみ）はそのまま残され、通行の妨げや近所の迷惑になりますので、絶対にやめましょう。

詳しくは「分別の手引き」、「収集日カレンダー」をご覧ください。間違いないようご協力ください。

### ◇ごみステーション周辺の 除雪を

ごみステーションは、皆さんが自主的に管理する場所です。ごみステーション周辺の除雪は、利用する皆さんが協力し合い行いましょう。

### 自治会や地域で行う除排雪作業時のごみ・資源物の出し方

ごみ・資源物の収集日が、自治会や地域で行う排雪作業と重なることがあります。その場合、除排雪作業車や雪運搬ダンプなどでごみ収集車が収集路線に入らず、収集できないことがありますので、排雪作業日はごみ・資源物を出さないよう、地域の皆さんのご協力をお願いします。

### ◇市からのお願い

これから除排雪作業を予定している自治会などにおいて、排雪作業日とごみ・資源物の収集日が重なった場合は、事前に「排雪作業に伴うごみの収集」について調整をお願いしますので、廃棄物対策課へご連絡ください。

【詳細】廃棄物対策課 ☎383-4217

## 年末年始のごみ・資源物の収集など

### ●年末年始のごみの収集

年末のごみの収集は、「資源物」と「危険ごみ」が12月28日(土)まで、「燃やせるごみ」と「燃やせないごみ」は12月31日(火)まで通常どおり行います。

年始は1月4日(土)から通常どおり収集を開始します。市が配布している「収集日カレンダー」で収集日を確認し、収集日当日、朝9時までにごみ・資源物を出すようお願いいたします。

大型ごみの収集と受付は、12月28日(土)から1月5日(日)まで休業します。年内の処理を希望する方は、12月24日(火)までに、年始の1月6日(月)に収集を希望する方は、12月25日(水)までに大型ごみ受付センター(☎380-6000)にお申し込みください。なお、収集日は、お

申し込みの状況によりご希望に添えない場合がありますので、ご了承ください。

### ●ごみの直接持ち込み(有料)

「燃やせるごみ」と「燃やせないごみ」の直接持ち込みは、市環境クリーンセンター(八幡122 ☎391-0422)へ、年内は12月31日(火)まで受け入れ、1月1日(水)から1月3日(金)までは休業します。

### ●尿のくみ取り

12月27日(金)まで行い、12月28日(土)から1月3日(金)まではお休みとなります。年末は混み合いますので、年内の処理を希望する方は、12月13日(金)までに道央衛生(☎383-9080)にお申し込みください。

【詳細】廃棄物対策課 ☎383-4217

## 生ごみ水切り器モニターを実施しました

江別市では、燃やせるごみの40%以上を占め、約80%が水分である生ごみについて、各家庭で水切りを行う場合の生ごみの減量効果などを調査する「生ごみ水切り器モニター」を実施しました。今年度は、高齢者世帯を対象に江別市蒼樹大学と江別市音楽学園の受講生および江別市女性団体協議会の高齢者世帯の会員に生ごみ水切り



↑水切り三角ポット

## 小型充電式電池やボタン電池の排出方法は？

乾電池、ボタン電池、コイン電池については「危険ごみ」の収集日にごみステーションに出すことができますが、電池本体にリサイクルマークが印刷されている小型充電式電池は市では収集できません。ご家庭で不用になった小型充電式電池がありましたら、回収ボックスがある左記のリサイクル協力店にお持ち込みください。

【詳細】減量推進課 ☎ 383-4211

市で収集しない電池 ⇒リサイクル協力店にお持ち込みください	市で収集する電池 ⇒「危険ごみ」の日にごみステーションにお出してください		
小型充電式電池	乾電池	ボタン電池	コイン電池
↑電池本体にリサイクルマークが印刷されています。	一般的に使用される電池です。	LR・PR・SRと表示されています。	BR・CR・GRと表示されています。

### ○小型充電式電池リサイクル協力店

店 舗 名	店 舗 名
(有)アクトヴィヤマオカ 一番町24-4 ☎ 384-0551	(株)太陽ラジオ商会 野幌店 野幌町35-6 ☎ 382-3914
イオン北海道(株)イオン江別店 幸町35 ☎ 384-3100	(有)コンパスシラハタ 元町12-10 ☎ 382-5132
(有)コンパス おおあさ電器 大麻泉町3-48 ☎ 386-1074	ホームック(株) 江別店 野幌松並町26 ☎ 385-1496
ケーズデンキ 江別本店 上江別430-3 ☎ 391-3130	ホームック(株) スーパーデポ 元江別店 元江別785-1 ☎ 389-3361
CMS江別電器 野幌住吉町18-1 ☎ 385-7711	(株)マツヤデンキ イオンタウン江別店 野幌町10-1 ☎ 381-5454

器計500個を無料で配布し、6月下旬から7月末までの期間のうち2週間から1か月の間、各家庭で水切り三角ポットによる生ごみの水切りに取り組んでいただきました。取り組んでいただいたモニターの皆さん、ご協力ありがとうございました。

り組んでおり、今後も引き続き生ごみの水切りに取り組むとの回答をいただいたほか、半数以上の世帯から、ごみの量が減った、ごみが軽くなった、臭いや虫の発生が抑えられた、ごみの減量化に関心を持ったとの回答が寄せられました。一方で、今回配布した水切り三角ポットは使いづらく、生ごみの量が減らなかったとの意見も全体の約30%ありました。

【詳細】減量推進課 ☎ 383-4211

今後は、今回のモニターアンケート集計データや皆さんから寄せられたアイデアを参考に、「生ごみの水切り運動」を少しずつ広めていきたいと考えています。

なお、モニターアンケートの集計結果については、市のホームページに掲載します。

## 平成24年度のごみ処理費用とごみ処理手数料などについてお知らせします

左図のとおり、平成24年度のごみ処理に要した経費は17億1602万7千円となり、指定ごみ袋、ごみ処理券、大型ごみ処理シールなどの家庭系、および事業系の手数料収入の合計は3億8166万3千円となりました。

また、左下図のとおり、平成24年度の家庭系ごみの排出量は3万1627トンで、平成16年10月から開始した

【詳細】廃棄物対策課 ☎ 383-4217

有料化前の平成15年度排出量3万9589トンと比較すると全体で約20%、そのうち燃やせるごみ、燃やせないごみ(大型ごみを含む)については約30%減少しています。引き続きごみの減量とリサイクルの推進にご協力ください。

